

外国の運転免許証を日本の運転免許証に 切り替える方

受験資格等	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 有効な外国の運転免許証をお持ちの方 ◎ 当該外国の運転免許証を取得してからその国に通算して3か月以上滞在している方（パスポートなどで確認します。） ※ 秋田県内に住所のある方のみ受験できます。
-------	---

- ◎ **来庁前に必ず次の連絡先へ電話して下さい。来庁日等の打合せ（予約）をします。**
- 連絡先 運転免許センター試験係 018-862-7570
月～金曜日（祝日及び年末年始の休日を除く。）午前8時30分～午後4時

◎ 書類審査（来庁時）

場 所	秋田市新屋寿町5番1号 秋田県警察運転免許センター(〒010-1606)
受付時間	予約時に指定された日時
当日持参する書類等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外国の運転免許証 ○ パスポート（滞在期間等の確認のため、古いものも含め全てお持ちください。） ○ 本籍（国籍）の記載された住民票（外国籍の方も必要となります。） ○ 在留カード、マイナンバーカード、健康保険証、パスポート、官公庁が交付した免許証、許可証、資格証等本人確認のための書類
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本の運転免許証を持っている方（過去に持っていた方を含む）は、その運転免許証も持参してください。 ○ 外国の運転免許証に取得年月日が記載されていない場合は、取得年月日を証明する書類が必要になります。（運転経歴証明書等） ○ パスポートなどで3か月の滞在期間の確認が出来ない場合は、出入国記録証明書などの提出が必要になる場合があります。 ○ 日本語が話せない方は、できるだけ通訳人を同行してください。

◎ 書類審査の結果連絡

- **書類審査の結果（切替えの可否）は、後日電話連絡します。**
 - ・ 日本の運転免許証に切替え可能な場合は、電話で知識の確認（学科）及び実技の確認（技能）の必要の有無を連絡します。（知識及び実技ともに免除になる場合もあります。）また、次回の来庁日の予約も受付します。
 - ・ 日本の運転免許証に切替え可能な場合は、次の書類などを準備してください。

準備書類等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外国の運転免許証の翻訳文（日本語訳） ※ 外国の運転免許証発給国の大使館、領事館等又はJ A F（日本自動車連盟）などで翻訳したもの。 ○ 在留カード、マイナンバーカード、健康保険証、パスポート、官公庁が交付した免許証、許可証、資格証等本人確認のための書類 ○ 申請用写真 2枚（縦3cm×横2.4cm、申請前6か月以内に撮影したもの、無帽、正面、無背景、白黒可） ※ 知識の確認（学科）、実技の確認（技能）ともに免除の方は、写真1枚となります。
注意事項	◎ 書類審査の結果、日本の運転免許証に切替えできない場合もありますので、ご了承願います。

日本の運転免許証に切り替える時

- ◎ 書類審査の結果、日本の運転免許証に切替え可能な場合、知識の確認（学科）、実技の確認（技能）などで来庁する時は、予約制になっています。
来庁前に必ず予約をしてください。

※ 予約受付 月～金曜日（祝日及び年末年始の休日を除く。） 午前8時30分～午後4時
 電話（018-862-7570）又は免許センター試験窓口で予約をしてください。

場 所	秋田市新屋寿町5番1号 秋田県警察運転免許センター（〒010-1606）
受 付 時 間	<p style="text-align: center;">予約した日の</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 知識、実技が必要な方 → 午前8時30分～午前9時30分 ・ 実技のみ必要な方 → 午後1時～午後1時30分 ・ 知識、実技ともに免除の方 → 午後1時～午後1時50分
必要書類等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 運転免許申請書（免許センターにあります。） ○ 質問票（免許センターにあります。） ※ 虚偽の記載をして提出した場合には、罰則規定があります。 ○ 受験票（免許センターにあります。） ○ 申請用写真 2枚（縦3cm×横2.4cm、申請前6か月以内に撮影したもの、無帽、正面、上三分身、無背景、白黒可） ※ 知識の確認（学科）、実技の確認（技能）ともに免除の方は、写真1枚となります。 ○ 外国の運転免許証 ○ パスポート（滞在期間等の確認のため、古いものも含め全てお持ちください。） ○ 本籍（国籍）の記載された住民票 ○ 在留カード、マイナンバーカード、健康保険証、パスポート、官公庁が交付した免許証、許可証、資格証等本人確認のための書類 ○ 外国の運転免許証の翻訳文（日本語訳） ※ 外国の運転免許証発給国の大使館、領事館等又はJAF（日本自動車連盟）などで翻訳したもの。
注 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 申請用写真は、免許センター内で撮影することができませんので、事前に準備してください。 ○ 当日は、知識の確認、実技の確認及び適性試験を行います。 ※ 国又は地域によっては、知識の確認、実技の確認が免除になる場合もあります。 ○ 筆記用具は、免許センターで準備したものを使用します。（持参する必要はありません。） ○ 知識の確認合格後、午後から実技の確認（場内試験）を行います。 ※ 知識の確認のみの受験はできません。 ○ 受験当日、実技の確認に不合格の場合、免許センター試験窓口で次回の実技の確認の予約可能です。 ○ 必要書類などの提出がない場合は、申請を受理することができません。

◎ 手数料（普通免許の場合）

受験手数料	2,550円
車両使用料	800円
交付手数料	2,050円
計	5,400円

※ 実技の確認が免除になる場合は、車両使用料は不要です。

※ 降雪などの影響により、実技の確認の開始が遅れたり、中止になることがあります。

※ 二輪免許の実技の確認は、冬期間（12月から翌年3月まで）、滑走事故防止のため中止となります。（知識の確認も中止となります。）

お問合せは 018-862-7570 運転免許センター試験係まで

◎ 外国運転免許証の日本語による翻訳文について

○ 外国の運転免許証を日本の運転免許証に切り替える場合、その外国の運転免許証を日本語で翻訳したもの(翻訳文)の提出が必要となります。

なお、日本語による翻訳文は、次の法人が作成したものに限りです。

◇ 発給国の行政庁等又は領事機関など(大使館、領事館など)

◇ 日本自動車連盟(JAF)

◇ ジップラス株式会社

※ 台湾、アメリカ、ベトナム、中国、フィリピン、香港、ウクライナ、ミャンマー及びネパールのみの運転免許証の日本語による翻訳文を作成することが可能です。

◇ 台湾日本関係協会

※ 台湾のみの運転免許証の日本語による翻訳文を作成することが可能です。

◇ ドイツ自動車連盟

※ ドイツのみの運転免許証の日本語による翻訳文を作成することが可能です。

国際運転免許証又は外国の運転免許証を お持ちの方へ

◎ 日本で運転できる運転免許証
日本の運転免許証をお持ちでない方が、日本で自動車等を運転する場合、次のいずれかの運転免許証を持っていないなりません。

- ① 道路交通に関する条約（ジュネーブ条約）に基づく国際運転免許証
- ② 自動車等の運転に関する外国の運転免許証（日本と同等の水準にあると認められる免許制度を有している国又は地域で、下記の5か国と1地域に限ります。）

- スイス連邦
- ドイツ連邦共和国
- フランス共和国
- ベルギー王国
- モナコ公国
- 台湾

※ ②の5か国と1地域の運転免許証をお持ちの方が日本で自動車等を運転する場合は、当該外国の運転免許証のほかに、次の法人が作成した日本語による翻訳文が添付されている場合のみ運転可能です。

- ◇ 発給国の行政庁等又は領事機関等（大使館、領事館等）
- ◇ 日本自動車連盟（JAF）
- ◇ ジップラス株式会社（台湾の運転免許証のみとなります。）
- ◇ 台湾日本関係協会（台湾の運転免許証のみとなります。）
- ◇ ドイツ自動車連盟（ドイツの運転免許証のみとなります。）

◎ 日本で運転できる期間
日本に上陸した日から1年間又はお持ちの国際運転免許証等の有効期間のいずれか短い方の期間となります。

◎ 注意事項

日本国内に住民登録されている方が出国し、又は外国人の方が再入国の許可などを受けて日本から出国し、**3か月未満で帰国した場合は**、その帰国（上陸）の日は運転可能期間の起算日（上陸した日）とはなりませんので、注意してください。

なお、詳しいことは、運転免許センター試験係へお問合せください。
（運転免許センター試験係 018-862-7570）